

全体コンセプト

Inclusion & Incubation

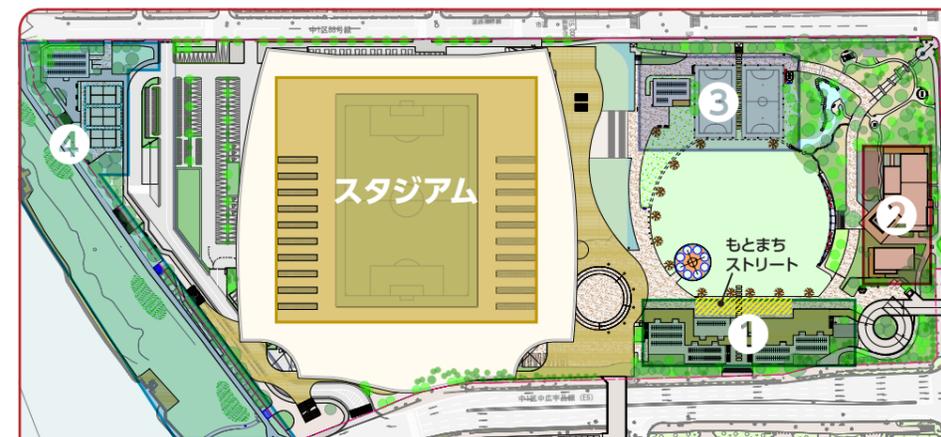
～多様性と創造性に満ち溢れる中央公園広場～

芝生公園を中心とし、日常的なにぎわいを創出しながら、多様な個性を持つすべての人が集い、憩える空間をつくります。



整備する公園施設の内容

中央公園エリア全体で“わくわく”に満ち溢れる都心のオアシスへスタジアムと一体化した新たなにぎわいを創出するとともに、子どもから大人まで多様な利用者が年間を通じて集い・交流できる拠点性の高い空間となります。



①パークライフスタイルゾーン

アウトドアショップやカフェ、ベーカリー、産直市場など日々のライフスタイルをより豊かにするテナントを誘致するゾーン。2階は広島らしさを感じられる飲食店で構成。芝生公園に面した「もともちストリート」に対し、テラス席を設置することで、芝生広場と一体的な空間を演出します。

ライフスタイル棟西	構造:鉄骨造2階建て 延床面積:1,758㎡ 用途:アウトドアショップ、カフェ、飲食店など
ライフスタイル棟東	構造:鉄骨造2階建て 延床面積:1,415㎡ 用途:産直市場、ベーカリー、飲食店など

②広島スタイルゾーン

レストラン・カフェ・多目的ホールを設置。レストランでは地産地消を推奨し、地元食材を通じて生産者・料理人のこだわりを融合させ、ここでしかできない食体験を提供します。多目的ホールは、子どもの食育体験や食体験などさまざまなイベントに利用可能。県産品を使用した新たな物産品の開発も行います。

レストラン棟	構造:鉄骨造2階建て 延床面積:1,371㎡ 用途:レストラン
ギャラリー棟	構造:鉄骨造2階建て 延床面積:526㎡ 用途:カフェ、サロン、ギャラリー
多目的棟	構造:鉄骨造1階建て 延床面積:163.6㎡ 用途:ホール

③スポーツコミュニティゾーン

フットサルコートや、芝生広場を使用した通年型のヨガスタジオ、ランニングステーションなどが設置されたゾーン。公園全体を活用したアウトドアスポーツが気軽に体験できる施設も用意し、スポーツを通じて、子どもの知育・発育や、来場者の健康寿命延伸に寄与できるコンテンツを提供します。

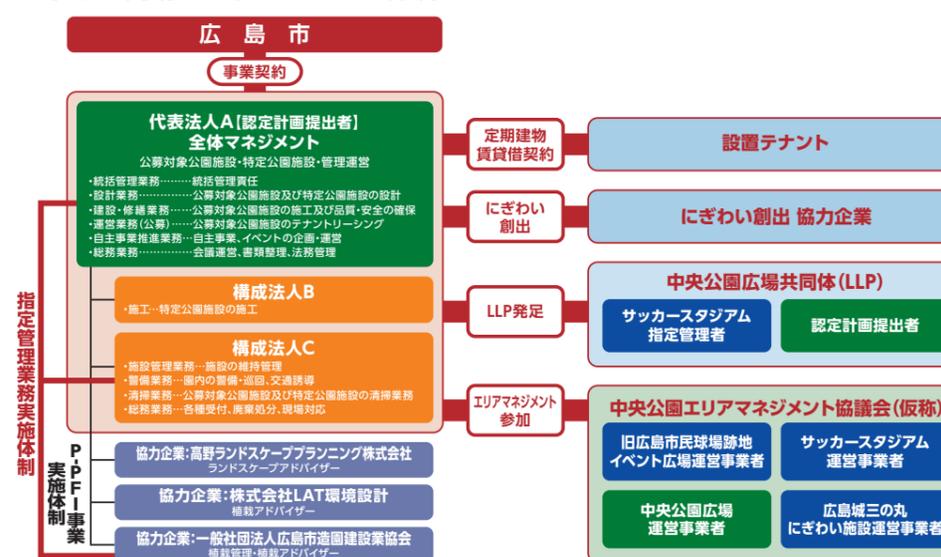
コミュニティ棟	構造:鉄骨造2階建て 延床面積:566.7㎡ 用途:ランニングステーション、フットサル受付、更衣室、ヨガスタジオ本の拠点、シェアスペースなど
フットサルコート	1コート(18m×35m)×2面 使用面積:1,840㎡ 用途:フットサル

④リバーサイドウェルネスゾーン

スケートボードや旧太田川の水辺空間を利用したSUP・カヌー、バーベキュー、グランピングが楽しめるゾーン。広島の街並みを川から眺める体験ツアーの参加等を目的とした教室などを用意します。また、近年競技人口が増え続けているパデル※が楽しめるコートの中四国・九州にて初出店します。

多機能棟	構造:軽鋼骨造1階建て 延床面積:375㎡ 用途:屋内スケートボードパーク、SUP、BBQ、グランピング、ヴィーガンカフェ
パデルコート	1コート(10m×20m)×3面 使用面積:600㎡ 用途:パデル

◎事業を円滑に実施するための体制図



インクルージョン 共生

ダイバーシティの考え方のもと、男性・女性、LGBTQ、外国人、障がいのある人、介護を必要とする人など、さまざまな個性や価値観を持つ人々が、交流の場として気軽に楽しめる場所になっています。

インキュベーション 創生

インキュベーションのもともとの意味である、「卵が孵化」するように、新たに集積する魅力的なコンテンツやテナントを通じて、これまで得られなかった感動や発見、驚き、喜びを生まれる場所になっています。

平和で美しい都市広島を継承
再生のシンボル

共生&創生の
シンボル

すべての人にとって、
新しい“わくわく”が生まれる公園へ。

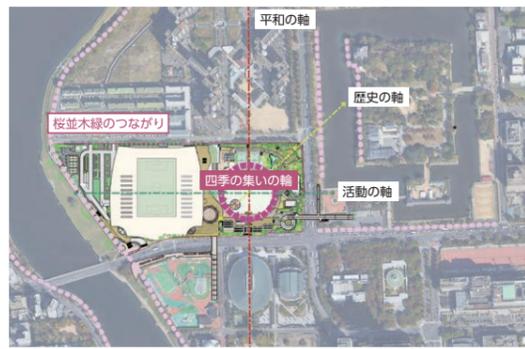
◎事業実施後の市内・県内・県外からの来園者数の見込み



建物外観及び空間デザイン

四季を通じて人が憩い集う
空間の創出:「四季の集いの輪」

芝生広場に中心性を持たせ、スタジアムや公園外から行き来の動線となるさまざまな位置からのアプローチを中央に引き込み、人が自然に集い回遊する流れを実現します。また、単に円状の空間とするのではなく日本・広島を四季を楽しむ文化活動の場となります。春には桜下でお花見、夏の夜にはフジのバーゴラ下でパブリックビューイングを楽しんだり、秋には紅葉の撮影会など公園だからこその楽しみを充実させます。



内外との一体感を重視した
外観デザインと滞留スペース

A棟はスタジアム利用者や広島城来訪者がペDESTリアンデッキを使って行き来する動線となるため、できるだけ多くの人が足を止め公園に引き込むための仕掛けとして、軒下や屋上部分を活用した滞留スペースを設けます。このスペースがあることで通り沿いににぎわい空間が生まれ、そのにぎわいを公園全体に広げていきます。



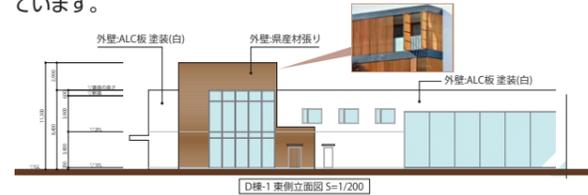
サンフレッチェのチームカラーと
連動したランドスケープ

サンフレッチェのチームカラーである白と紫の藤棚を植栽エリアに設定。これによりスタジアムで行われるイベントやパブリックビューイングなどの連動、一体感の演出につなげます。また、D棟の周辺は既存噴水「飛翔」を残置した中央公園広場の特徴を残す場所となることから、新旧の融合したイメージを発信することを目的として白や紫の花が季節ごとに咲く植栽を計画します。



白を基調とし、県産材を使用したデザイン

建築の色彩計画は、スタジアムの基調色である白色系をメインとし、一部の外壁やデッキ部分に県産材を使用し公園らしい柔らかさ、温かみを与えるデザインに。また、特定公園施設の芝生を囲む各棟の外観デザインは、ガラスを多用して建物の内外との一体感を重視しています。



平和軸の継承と
新たな軸の設定

施設配置は平和軸を基調としてレイアウト。将来にわたって平和の心を伝えていきます。さらに北東方向への広島城へ向かう歴史の軸を設定し、噴水や園路はこれに沿ってデザインしていきます。



「ヒロシマエバヤマザクラ」を
地域とともに育てる

広島市内の江波山に自生する広島固有の山桜を将来的に参加型の取り組みの中で導入。地域の歴史や特徴を多くの人に知ってもらう目的で苗木を育て、公園へ移植する計画を実施します。



都心の周辺地域との回遊性向上についての取組

中央公園を起点として周辺との回遊性を高め、
都心にさらなるにぎわいを創出します。

① 北側ゾーン

広島城外周や太田川河川敷、大芝、牛田などのランニングコースとの連動利用を強化します。

② 旧市民球場跡地エリア

旧市民球場跡地と連動したフードイベント等の大型イベントを企画し相互連携を高めます。

③ 広島城エリア

史跡探求や新たなつながりペDESTリアンデッキの眺望を生かしたフォトコンテンツなどを通じて広島城三の丸ににぎわい施設との連動を深めます。

④ 八丁堀・紙屋町エリア

紙屋町などから人の流れを作るナイトタイムエコノミーを創出するイルミネーションを実施。また、ひろしま美術館のナイトミュージアムに合わせたナイト文化イベントを行います。

方向と距離が誰にでも認識できる直感的で迷わせないユニバーサルデザイン誘導

人流解析で園内の動線や属性をデータ化し、マーケティングやプロモーションに活用

車椅子の方への回遊性アップのため歩行領域EVを広場設備エリアに導入

健康生活支援アプリと連携し、アクティブシニア層の都心回遊性を高める



恒常的ににぎわい創出と公園の価値向上についての取組

多世代に多目的な利用を提案することで、恒常的ににぎわいを効率的かつ継続的に創出します。

恒常的ににぎわい創出を図るには、平日・夜間を含めた通年型事業の展開が必要です。そのため、にぎわい創出事業の担い手の中心をテナント出店者として、効率的な展開とともに、継続性をも併せ持つ計画としています。

① 食の通じた地域の魅力・くつろぐ・非日常の提案

・自然環境と調和した情豊かなレストランを出店。調理風景を体感できるオープンキッチンを完備します。各種パーティーやウェディングにも対応します。
・屋内のカフェテラスや公園に面した屋外のパーク・イン・パークを計画。屋外空間でも手軽に休憩していただくためのテイクアウトメニューも用意します。
・地産地消・ローカルファーストをコンセプトに、朝市・マルシェを実施します。



② 共生社会の提案

・障がいの有無・国籍・文化・世代の違いがあっても皆が一緒に遊べるインクルーシブな遊具を設置します。また、2022年に広島で開催される「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」*でより層機運が高まる中でインクルーシブ遊具を設けることで、今まで公園を利用することができなかった方々の利用を促すことにつながります。
*知的障がいのある人たちにさまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場である協議会



③ 生涯学習の提案

・「本」や「知」との出会いを通じ、好奇心や探究心などを満たす丸善雄松堂のブランド「BooQ®」の協力を得て、テーマに沿って選書された本のある特別な空間を提供します。
・丸善雄松堂の持つ大学ネットワークを活用し、スタジアムパークをPBL(課題解決学習)の場とします。活動場所を中央公園全体や広島市中心部に広げていくことで、地方創生に貢献します。



④ スポーツと健康に支えられた新たな都市生活・
日常的な楽しさの提案

・すべての世代の生きがいづくりと健康づくりをサポートする企業・ルネサンスが中心となり、中央公園広場とその周辺エリアを利用して、年間を通じたさまざまなコンテンツを企画します。
・フットサルコートやヨガなどのアウトドアフィットネス、スケートボードパークやSUP、パドルコートなどを設置し、世代を問わずスポーツやアウトドアを楽しめる機会を提供します。



立地環境を活かした新たなイベントの推進

サッカースタジアムの機能や中央公園の立地環境を活かした新たなイベントにより、
広島の魅力を発信します。

スタジアム、都心、護岸に隣接する中央公園広場の立地特性を活かした中央公園からのアウトバウンド事業を、広島を拠点に活躍する団体と連携して取り組みます。

約20種目のコンテンツを通じた新たなイベントを提案

アーバン
スポーツ

ウォーキング
ランニング

水辺の
スポーツ

フットサル

アウトドア
フィットネス

ノルディック
ウォーキング

BBQ

アスリート交流



中央公園広場の維持管理における取組

市民参加型の親しみのある公園施設へ

広島市造園建設業協会と協業し年間を通じた植栽管理、ビオトープ維持管理を市民参加型で行います。維持管理を体験の場、学びの場に変化させ、市民が参加する手法を積極的に取り入れます。



たねダンゴ植え付け



ビオトープ生き物観察会